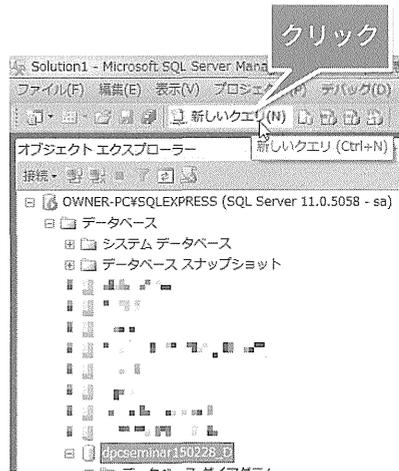


テーブルの作成

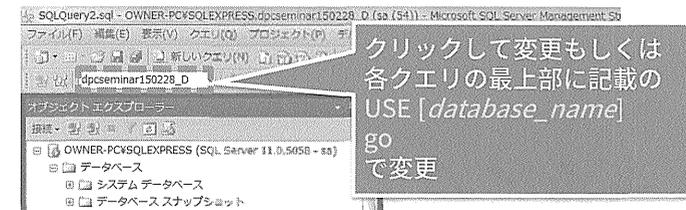


2015/2/28

365

テーブルの作成

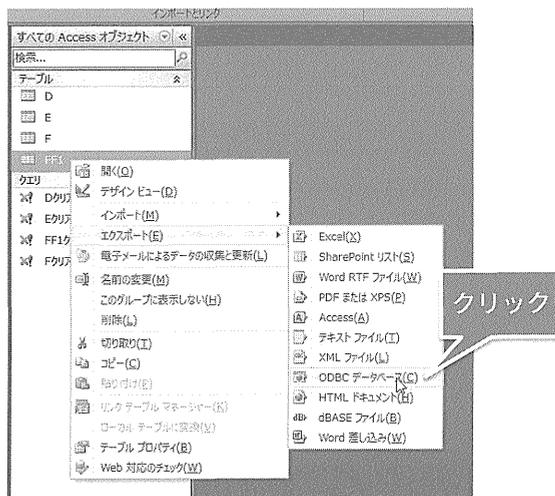
- クエリを書くウィンドウが現れます
 - 「参考」フォルダ内のテーブル作成クエリ参照
 - 実行時の注意点
 - テーブルを作成するDBに変更されているか確認
 - SQL SERVERではハイライトしたクエリのみ実行
 - 何も選択していないときは全クエリが実行される



2015/2/28

42

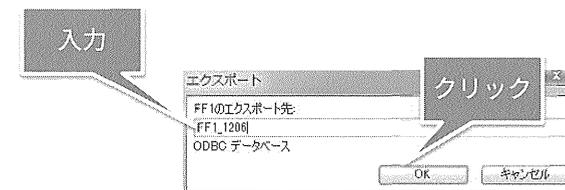
Access®からのエクスポート



2015/2/28

43

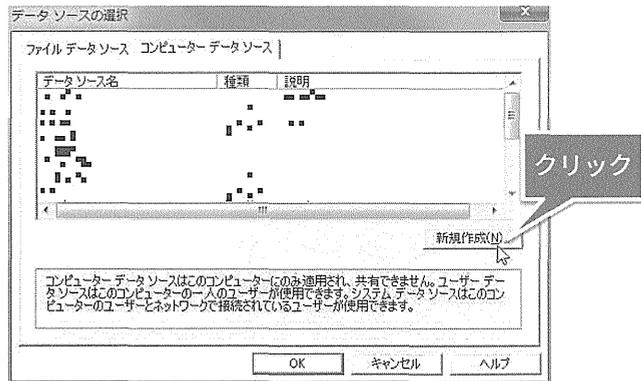
Access®からのエクスポート



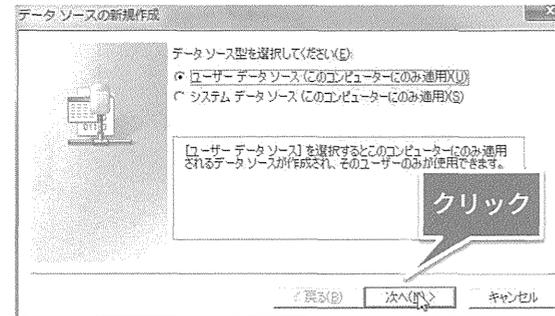
2015/2/28

44

Access®からのエクスポート

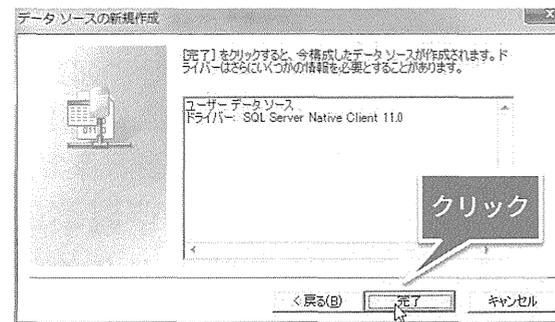
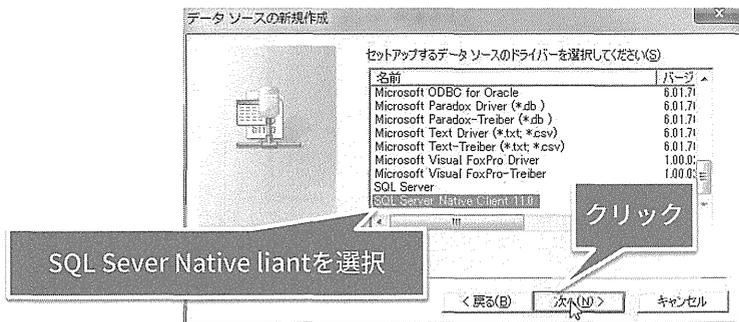


Access®からのエクスポート

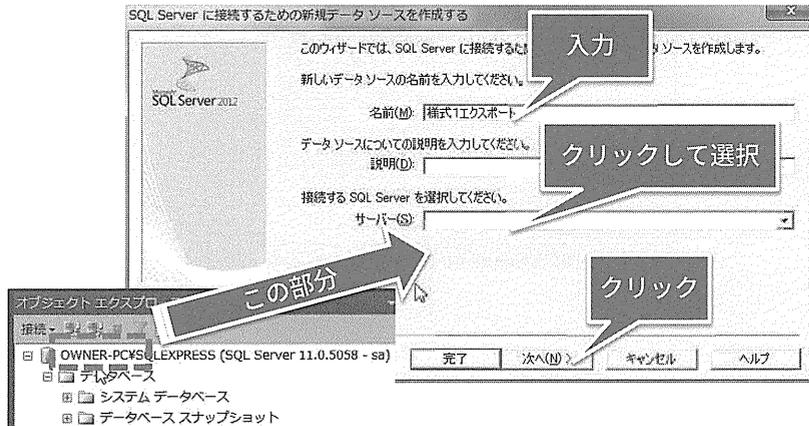


Access®からのエクスポート

Access®からのエクスポート



Access®からのエクスポート

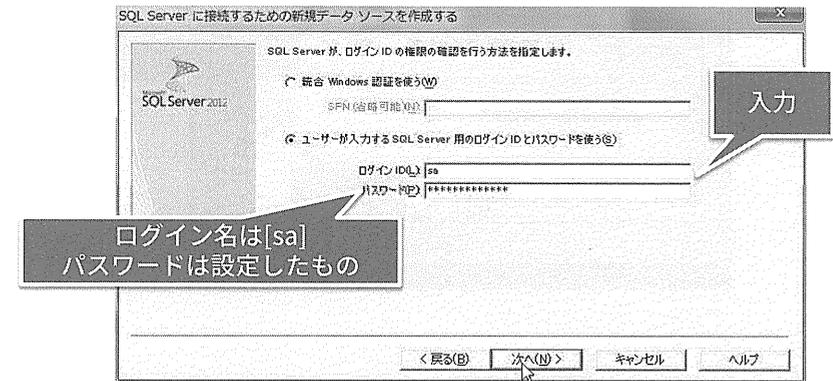


2015/2/28

49

367

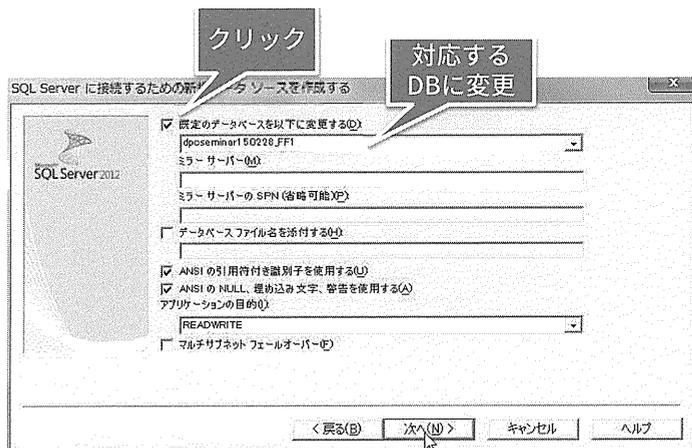
Access®からのエクスポート



2015/2/28

50

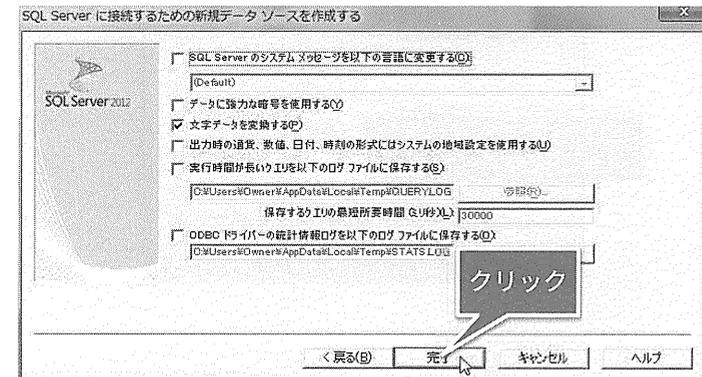
Access®からのエクスポート



2015/2/28

51

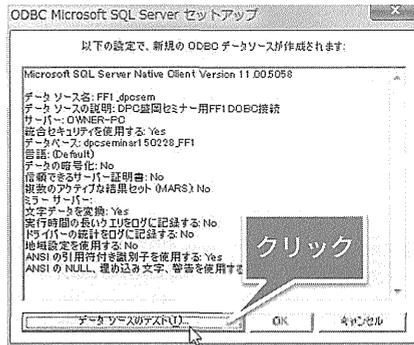
Access®からのエクスポート



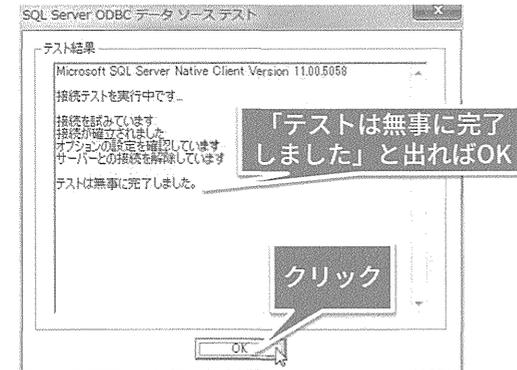
2015/2/28

52

Access®からのエクスポート



Access®からのエクスポート



2015/2/28

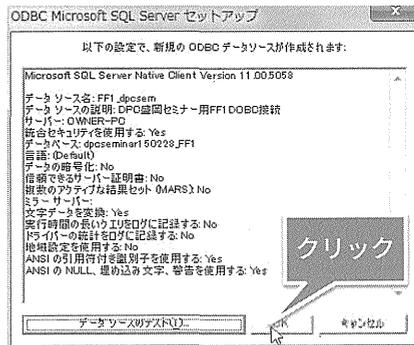
53

2015/2/28

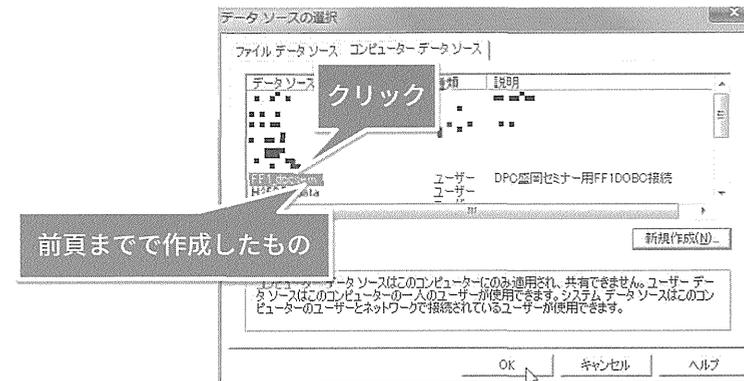
54

368

Access®からのエクスポート



Access®からのエクスポート



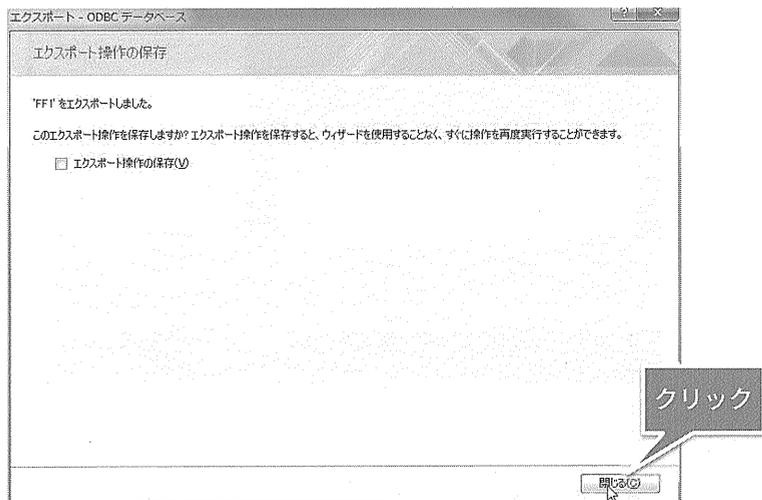
2015/2/28

55

2015/2/28

56

Access®からのエクスポート



2015/2/28

57

369

データの追加

- 各月のデータを、先ほど作成したテーブルにまとめます
 - Access®からエクスポートしたデータをまとめ用テーブルに追加 (insert)
 - エクスポートデータを削除 (drop)
- この作業を各月のデータに対し行うことで1つのDBとして管理できます

2015/2/28

58

データの追加

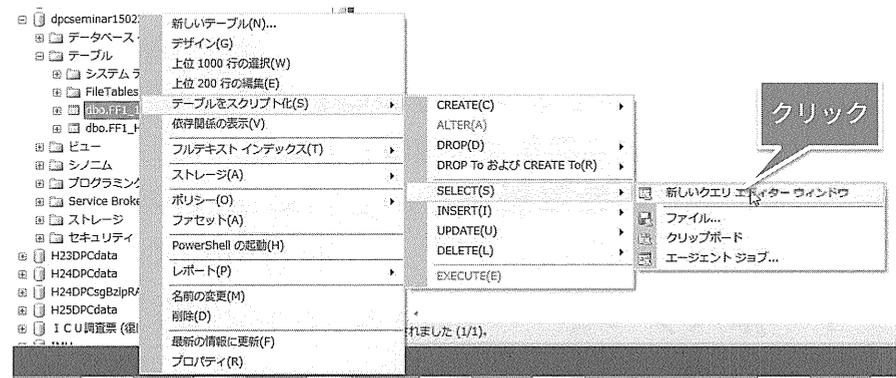
この状態になっていればOK
(様式 1,D,E,Fそれぞれにこまでの作業を行う)



2015/2/28

59

データの追加



2015/2/28

60

データの追加

追加先のテーブル名

SELECTの上に INSERT INTO [dbo].[table_name] を追加

無事終了すると (〇〇件処理されました) と表示される

インポートしたテーブル

不要になったテーブルは DROP [dbo].[table_name] で削除できる

```

SQLQuery10.sql -- 28_FF1 (sa (55)) *
USE [dpcosminas150228_FF1]
GO

--ここに追加
insert into [dbo].[FF1_H26]
--追加先で
SELECT [hospcod]
       [tblno]
       [dateadm]
       [kasu]
       [tokkatsu]
       [code]
       [datever]
       [no]
       [p1]
       [p2]
       [p3]
       [p4]
       [p5]
       [p6]
       [p7]
       [p8]
       [p9]
FROM [dbo].[FF1_1206]
GO
    
```

2015/2/28

61

370

Access®へのインポート

- SQL SERVER®からAccess®へインポート
 - リンクを作成
 - Access自体はデータを持たない
 - ファイルサイズの限界を考慮せずに済む
 - 複数のDBに1つのAccess®ファイルから接続可能

2015/2/28

62

Access®へのインポート

外部データの取り込み - ODBC データベース

データのインポート元とインポート先、またはリンク元とリンク先の選択

現在のデータベースのデータの保存方法と保存場所を指定してください。

- ① 現在のデータベースの新しいテーブルにソース データをインポートする④
- ② 指定したオブジェクトが存在しない場合、そのオブジェクトが自動的に作成されます。指定したオブジェクトが存在する場合、インポートされたオブジェクトの名前に番号が追加されます。インポート元のオブジェクト (テーブル内のデータも含む) に行った変更は現在のデータベースには反映されません。
- ③ リンクテーブルを作成してソース データにリンクする①
- ④ ソース データとのリンクが保持されるテーブルが作成されます。Access でデータに対して行った変更はソースに反映されます (逆も同様です)。

ヘルプを表示するには、F1 キーを押してください。

2015/2/28

63

Access®へのインポート

外部データの取り込み - ODBC データベース

データのインポート元とインポート先、またはリンク元とリンク先の選択

現在のデータベースのデータの保存方法と保存場所を指定してください。

- ① 現在のデータベースの新しいテーブルにソース データをインポートする④
- ② 指定したオブジェクトが存在しない場合、そのオブジェクトが自動的に作成されます。指定したオブジェクトが存在する場合、インポートされたオブジェクトの名前に番号が追加されます。インポート元のオブジェクト (テーブル内のデータも含む) に行った変更は現在のデータベースには反映されません。
- ③ リンクテーブルを作成してソース データにリンクする①
- ④ ソース データとのリンクが保持されるテーブルが作成されます。Access でデータに対して行った変更はソースに反映されます (逆も同様です)。

ヘルプを表示するには、F1 キーを押してください。

2015/2/28

64

Access®へのインポート



2015/2/28

65

371

Access®へのインポート

様式1の固有レコード識別子の例

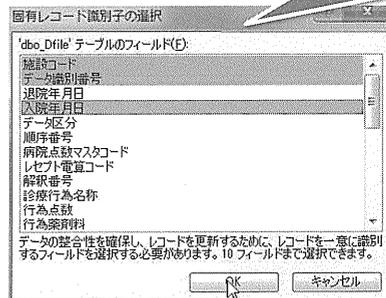


2015/2/28

66

Access®へのインポート

Dファイルの固有レコード識別子の例
(算定開始日も追加すると安全)

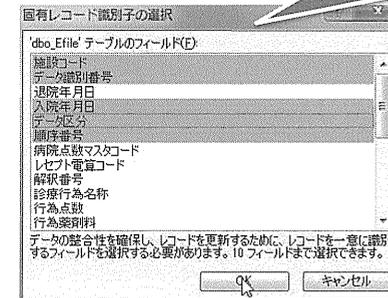


2015/2/28

67

Access®へのインポート

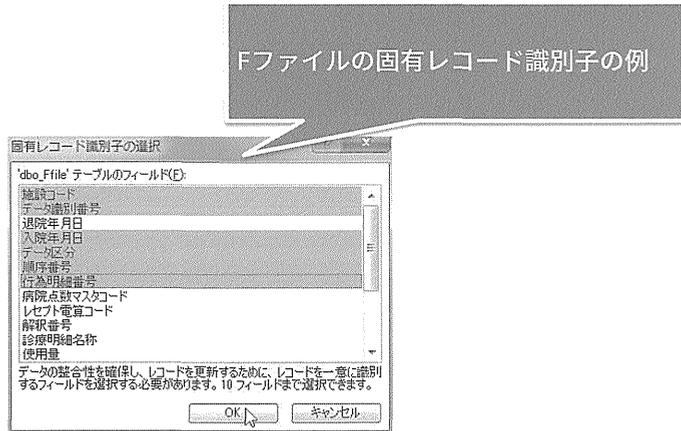
Eファイルの固有レコード識別子の例



2015/2/28

68

Access®へのインポート

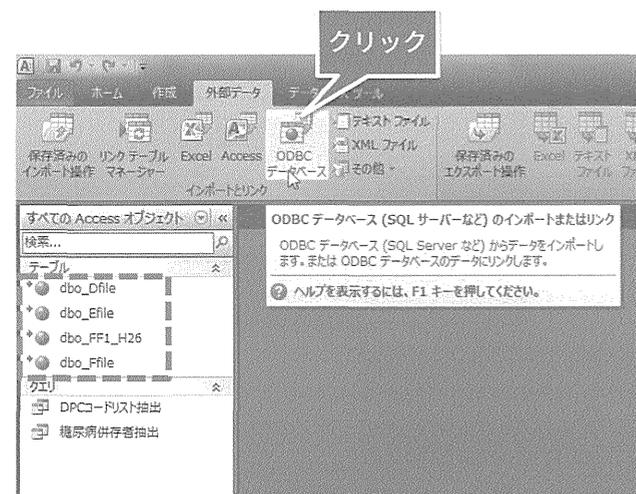


2015/2/28

69

372

Access®へのインポート

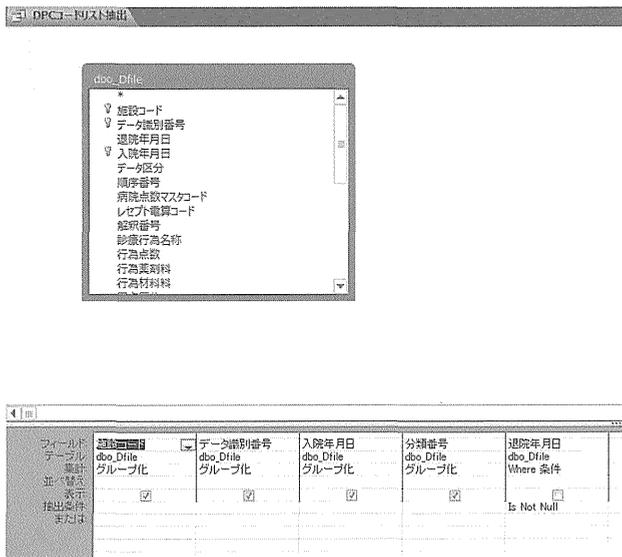


2015/2/28

70

Accessでの活用例

- DPCコードのリストを作成

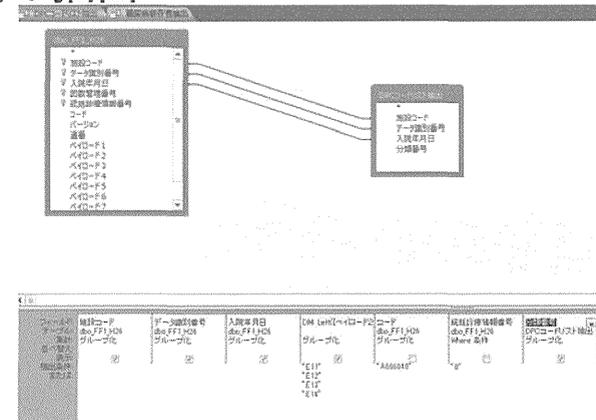


2015/2/28

71

Accessでの活用例

- 副傷病に糖尿病(ICD-10; E11\$-E14\$)の入力がある症例の抽出



2015/2/28

72

QlikView®へのデータ読み込み

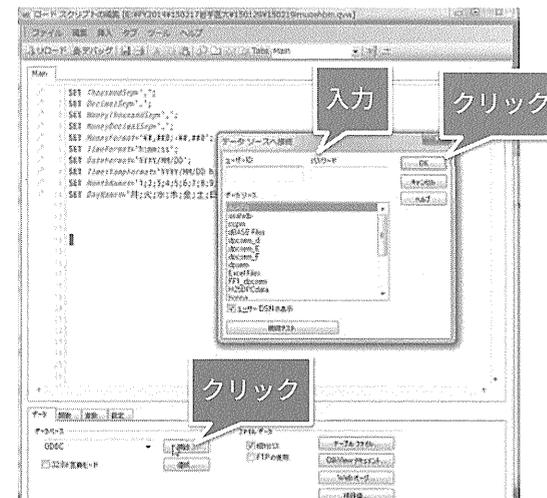
- SQL Server®からQlikView®へ直接データを読み込むことが出来る
 - ODBC接続をする
 - ロードスクリプトにSQLを記述する

2015/2/28

73

373

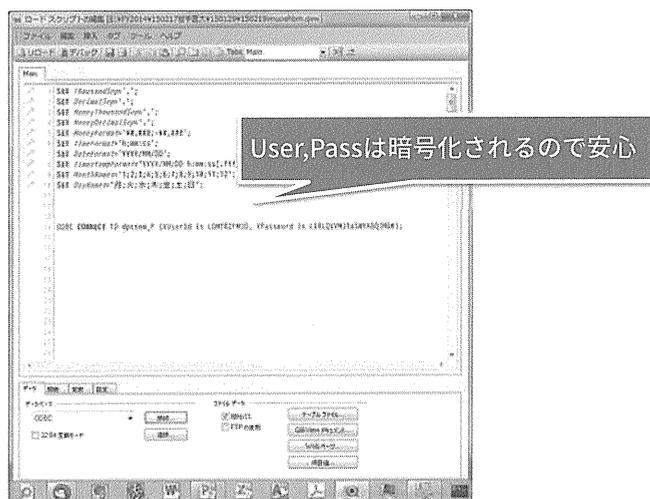
QlikView®へのデータ読み込み



2015/2/28

74

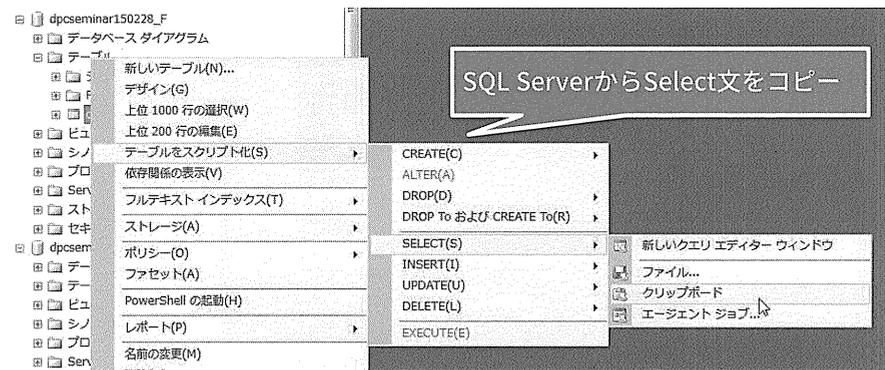
QlikView®へのデータ読み込み



2015/2/28

75

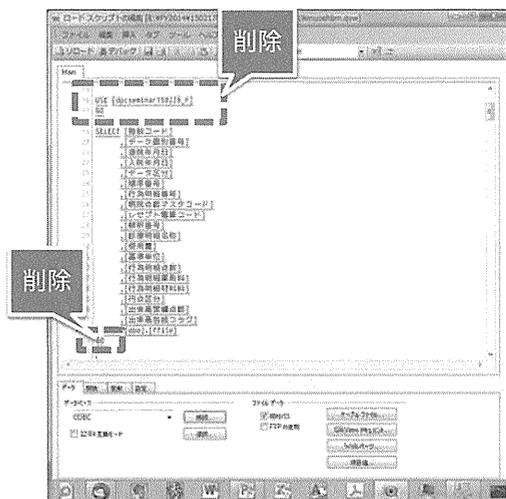
QlikView®へのデータ読み込み



2015/2/28

76

QlikView®へのデータ読み込み



2015/2/28

77

QlikView®へのデータ読み込み



2015/2/28

78

まとめ

- SQL Serverで構築したDBをAccessやQVで活用する方法について紹介した
- 公開データの分析だけでは自院の姿はみえてこない
- 当事者自身が手を動かすことではじめて明らかになる事実がある
- DPCデータの本質
 - 医療の「標準化」と「透明化」

2015/2/28

79